



JBCnews

since 1970

【毎月1回1日発行・1部20円】

JBCニュース
第536号 平成28年7月1日
昭和50年5月19日第三種郵便物認可

発行所
公益財団法人 全日本ボウリング協会
東京都港区芝4-4-10
サンライズ長井ビル8F 03(3452)4501
<http://www.jbc-bowling.or.jp/>



— 北川JBC 始まる —

会長に就任して

JBC会長 北川 薫

30歳ごろでしょうか、理事をなさっていた恩師の江橋慎四郎教授からボウリング選手の体力強化の仕事してくれ、と言われました。それ以来、40年余。ある意味では、JBCおよびボウリング界の変遷を身近で見てきた者の一人といえましょう。

さて、ボウリング界は内外とも大きな節目を迎えていると感じています。内での問題はボウリングが全国的に老若男女に人気がありながらボウリング場は減少傾向にある、という根幹にかかわることです。ボウリング界を取り巻く環境はブームといえるあの昭和40年代とは全く異なっていることを強く認識せねばなりません。外での大きな課題となったのが東京オリンピック・パラリンピック問題です。種目採用されるのではないかと、との期待は大きなものがありました。しかし、そこで感じたことは世界レベルでのボウリング界の改革の必要性であり、スポーツとしてのボウリングの立ち位置の問題でした。このことが、今回の東京大会での種目選択で如実に突き付けられました。

しかし、東京オリンピック・パラリンピック問題では大きな成果がありました。我が国ボウリング界が同じテーブルにつきボウリングの種目採用について膝を交えて知恵を絞ったことです。これはまさに武部前会長なくてはできません。これからは我が国ボウリング界が手を携えてより良い展開を模索し実行することが急務です。

以上のように、私に課せられた課題は小さくありません。しかし、まさに大きな節目です。これを乗り越えることで、たとえ乗り越えられなくとも道筋をつけることで、ボウリング界のよりよい未来像を描けるものと確信をしております。これからも、今まで以上にご声援とご助力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

2～3面
理事会・評議員会
レポート

4～5面
第29回オールジャパン
レディストーナメント

6～7面
第42回全日本実業団
産業別選手権大会

8面
ナショナルチーム通信、
TOP BOWLER



スポーツ拠点づくり推進事業
小学生特別指導会兼
第7回全日本小学生ボウリング競技大会



2016年8月6日(土)・7日(日)

主催：全日本小学生ボウリング競技大会実行委員会
〔公益財団法人全日本ボウリング協会、愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会、稲沢市教育委員会〕
後援：総務省、スポーツ庁、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県体育協会、稲沢市、稲沢市体育協会、株式会社中日新聞社
協力：東海ボウリング場協会、愛知県ボウリング公認競技場協議会、東海地区プロボウラーズ選手会、稲沢グランドボウル 三菱電機(株)稲沢製作所
特別協力：日本ボウリング評議会
主管運営：愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会



稲沢グランドボウル

〒492-8164 愛知県稲沢市井之口大坪町80-1
TEL0587-21-2131 FAX0587-21-2133
<http://www.grandbowl.jp/inazawa>

JBCニュースは、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています

スポーツくじ



新体制へバトンタッチ!

理事会・評議員会開催

平成28年度の開始に伴い、第1回理事会と定時評議員会、第2回理事会が開催されました。今年度は2年に一度の役員改選(理事・監事)と、4年に一度の評議員改選が重なる節目の年。北川蕙新会長が就任し、新体制が整いました。

第1回理事会

5月27日(金)開催の平成28年度第1回理事会では、27年度の事業実施報告案と収支決算報告案が審議されました。報告内容を踏まえて、今後対応が必要な事業についての対策

も示され、両案は可決。両案審議のため評議員会を召集することとなりました。また27年度の収支決算を受けて28年度予算を補正することを審議し、可決されました。

定時評議員会

第1回理事会での召集決議を受けて、平成28年度定時評議員会が6月14日(火)に開催されました。議事に先立ち、10月に開催される第71回国民体育大会(希望郷いわて国体)の盛岡市実行委員会・畑澤巧主査より、いわて国体への協力要請あいさつがあり、平成27年度の協会栄章等授与が行われました。

28・31年度の評議員選任については、評議員選定委員会から報告がありました。

評議員24名中、21名が出席して今評議員会の成立が確認され、審議を開始。理事会から上げられた平成27年度の事業報告案と収支決算案の内容を説明し、協会監事および独立監査人による監査の結果が報告されました。両案は出席評議員全員の一致で可決されました。

重要事項の決議を終えて、各評議員からの意見が寄せられました。特に、昨今スポーツ界で相次いでいる不祥事を防止するためにも、協会理念、競技理念、代表選手としての役割などを認識させる取り組みを実施してほしいという意見や、地方における協会主催事業の積極実施、大会開会式の次第に関するところなどが挙げられました。



いわて国体盛岡市実行委員会・畑澤主査



定時評議員会

第2回理事会

評議員会での決議を受けて就任した28・29年度の理事と監事が出席して、第2回理事会を開催。はじめに理事23名の中から会長および業務執行理事を選任しました。

会長には、前副会長の北川蕙新が、副会長には吉岡英隆が、業務執行理事には佐藤直亮が推薦されました。



北川新会長が議長に就任。佐藤直亮理事が、すべて出席理事全員一致で可決されました。

また、平成27年度をもって退任した武部勲前会長が名誉会長に委嘱されましたが、後日武部氏の辞退の意向が示されました。顧問には同じく27年度で退任となった白井日出男前副会長が委嘱されました。



第2回理事会

協会運営体制の強化と対策が必要な事業の推進を図るため、専門委員会の変更が提案されました。「アスリート・アントラージュ委員会」を特別専門委員会(常設)として新設し、臨時の特別専門委員会として「財政検討委員会」、「公認競技場未来構想検討委員会」、「高体連加盟推進委員会」を設けること、委員会の名称変更と部会の所管移動などを審議、可決されました。続いて、各委員会・部会の構成メンバーについても審議され、委嘱者が決定しました。

平成28・29年度 役員

会長	北川 蕙	
副会長	吉岡 英隆	
副会長	山本 英弘	
専務理事	齋藤良太郎	(兼事務局長)
常務理事	佐藤 直亮	
理事	砂古口信夫	
"	森岡 京子	
"	金安 利和	
"	不破 伸二	
"	荻野 和男	
"	四宮 和裕	
"	塚田 芳久	
"	伊藤 寛	
"	川井 敏孝	
"	西林 康憲	
"	米澤 満	
"	高橋 尚代	
"	松下 秀雄	
"	金谷 志信	
"	犬島 宗男	
"	近藤 浩一	
"	三鬼 一朗	(新任)
"	丹羽 秀樹	(新任)
監事	張ヶ谷和年	
"	岸邊 輝彌	

平成28~31年度 評議員

玉利 齊	
藤岡 秀樹	
川杉 収二	
渡邊 一利	
平野 裕一	
小西 基皓	
來田 享子	
富山 幸美	
甲斐 莊勇雄	
村松 加王里	
上田 暢子	
関口 克仁	
岡村 順一	
山下 哲郎	
竹田 達治	
田中 裕之	
平井 清	
田口 隆夫	
川崎 治夫	
加藤 幸雄	
西森 安正	(新任)
松尾 勝利	
柳川 弘行	(新任)
飯島 祥行	(新任)

動画で分かるJBC JBC公式動画チャンネル



新コンテンツ
続々登場!

YouTubeで <https://www.youtube.com/user/JapanBowlingCongress>
協会公式サイトで http://www.jbc-bowling.or.jp/jbc_movie/

JBC 公益財団法人 全日本ボウリング協会 www.jbc-bowling.or.jp



公益財団法人全日本ボウリング協会 団体



JBC公式Facebookページ OPEN!

<https://www.facebook.com/japanbowlingcongress/>
「公益財団法人全日本ボウリング協会」で検索

公益財団法人 全日本ボウリング協会 www.jbc-bowling.or.jp



北川会長も募金に協力

熊本地震災害義援金にご協力ありがとうございます

熊本地震災害義援金

順不同・敬称略
2016年5月・6月

NHK杯第50回全日本選抜	79,359
第29回オールジャパンレディス	41,323
第42回全日本実業団産業別	53,317
協会理事会・評議員会	66,328
三重県ボウリング連盟	64,780
栃木県ボウリング連盟	5,003
神奈川県ボウリング連盟	50,000
群馬県ボウリング連盟	21,634
大阪府ボウリング連盟	19,000
和歌山県ボウリング連盟	30,000
岡山県ボウリング連盟	42,820
沖縄県ボウリング連盟	100,000
山本英弘副会長	10,000
不破伸二理事	10,000
合 計	593,564

ご協力ありがとうございました

JBCでは熊本地震への募金活動を実施しています。協会主催大会の選手・観客の方や、加盟団体を通じて寄せられた義援金は、約60万円となりました。多くの皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

募金活動は現在も実施中です。引き続きのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。なお寄せられた義援金は熊本県ボウリング連盟、大分県ボウリング連盟へお届けします。

イベントカレンダー
7月&8月

平成28年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

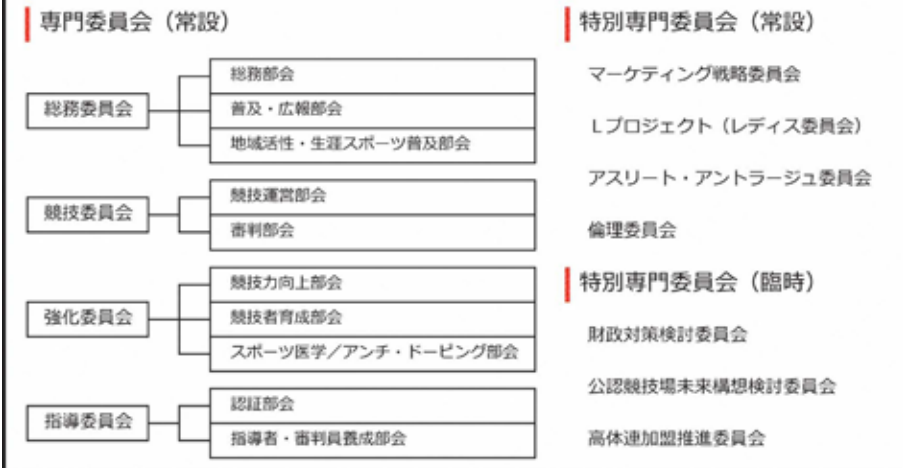
平成28年6月30日現在

地区名	連盟	競技会		リーグ
		公認件数	開催実数	
北海道地区	北海道	22	17	4
	青森	30		
	岩手	21	16	
	宮城	29	25	
	秋田	8	11	
東北地区	山形	13	22	1
	福島	19	1	
	茨城	20		
	栃木	7	10	
	群馬	15	11	3
関東地区	埼玉	38	3	3
	千葉	17	5	7
	東京	11		
	神奈川	19	14	12
	山梨	16		
北信越地区	新潟	11		
	長野	15	8	2
	富山	22	20	
	石川	17	8	7
	福井			
東海地区	静岡	20	29	5
	愛知	55	54	1
	三重	36	19	
	岐阜	12	14	
	滋賀	34	35	
関西地区	京都	50	6	6
	大阪	40	10	14
	兵庫	23	8	
	奈良	10	4	
	和歌山	15	4	
中国地区	鳥取	7	3	1
	徳島	3		
	岡山	52	16	2
	広島	14	4	7
	山口	14	8	
四国地区	香川	15	9	
	愛媛	7	5	1
	高知	8		
	愛媛	10	6	
	福岡	23	15	26
九州・沖縄地区	佐賀	4	2	5
	長崎	1	1	8
	熊本	5	1	8
	大分	15	11	8
	宮崎	17	11	5
全日本学生連合	鹿児島	23	18	
	沖縄	11	2	9
全日本学生連合		9		3
総 計		883	448	148

福岡・博多スターレーン
▽8月1日(月)〜3日(水) JO
Cジュニアオリンピックカップ
第40回全日本高校選手権大会
神奈川・川崎グラウンドボ
ウル
▽8月5日(金)〜6日(土) ジュ
ニアジャパン認定会(北地区)
福岡・ポルアピア郡山
▽8月6日(土)〜7日(日) 小学
生特別指導会兼第7回全日本
小学生競技大会 愛知・稲沢
グラウンドボウル

▽8月7日(日)〜8日(月) ジュ
ニアジャパン認定会(東地区)
東京・東大和グラウンド
ボウル
▽8月9日(火)〜10日(水) ジュ
ニアジャパン認定会(中地区)
大阪・イグルボウル
▽8月19日(金)〜21日(日) U22
2nd Fukuoka Summer Cup 2016
sponsored by S
TORM 福岡・博多スター
レーン

賛助会員・特別法人・個人会員紹介
＜平成28年7月1日以降登録者＞
【特別法人会員】
▽静岡県 毎日企業株式会
社(代表取締役吉崎敬次)
【特別個人会員】
▽愛知県 菅啓司
▽滋賀県 岸辺輝弥(JBC
C監事、連盟会長)、上田
隆一(連盟副理事長)、田
中佳一(同)、中村尚、栗田昌
伸、山口正彦、奥田徹、桑
原敏弘、園田多華生、橋弘
一、池本雅尚、兼田啓一
野口修二、木村政信
▽和歌山県 西田一善(連
盟会長)、大江康弘(同顧
問)
▽岡山県 小林由紀子
▽熊本県 松本治美
▽大分県 田代弥栄子
(順不同・敬称略)



新会長紹介

北川 薫(きたがわ・かおる)

1945年生・71歳。中
京大学前学長。学校法人梅
村学園・学事顧問。198
7年に協会理事就任、20
06年から副会長、201
6年役員改選において第10
代会長に就任。

新理事紹介

丹羽秀樹理事
にわひでき
衆議院議員、愛知県ボウ
リング連盟会長。協会会長
付理事

三鬼一朗理事
みきいちろう
学校法人梅村学園・学園
事業推進部勤務。協会会長
付理事



北川JBCの方針をお伝えしました

北川薫会長と吉岡英隆副会長、齋藤良太郎専務理事が6月29日(水)にスポーツ庁を訪ね、鈴木大地長官に新会長就任を報告しました。

オリンピックの金メダリス
トである鈴木長官はボウリン
グの投球方法にも興味を寄せ
られ、フォームやボールが曲
がる仕組み、オイルの塗られ
方といった話題で話が弾みま
した。

北川会長は、ボウリング界
の現状を報告するとともに、
アスリートによる競技スポー
ツとしての普及を推進してい
きたいという方針を伝えまし
た。

同日は(公財)日本体育協
会の岡崎助一(副会長、泉正文
専務理事、(公財)日本オリ
ンピック委員会の竹田恒和会
長、平岡英介専務理事はじめ
多くのスポーツ団体を訪問
し、所信表明と今後の協力要
請をしました。

吉岡副会長による投球レッスンも

文部科学大臣杯

第40回全日本中学ボウリング選手権大会

＜スポーツ拠点づくり推進事業＞

開催月日
2016年7月25日(月) ▶ 7月27日(水)

会 場 キョーイチボウル宇治 京都府宇治市小倉町神楽田 55-1
TEL0774-22-5524

主 催：全日本中学ボウリング選手権大会実行委員会(公益財団法人 全日本ボウリング協会 宇治市 宇治市教育委員会 一般財団法人 宇治市体育協会)
後 援：総務省 スポーツ庁 一般財団法人 地域活性化センター 公益財団法人 日本体育協会 公益財団法人 日本オリンピック委員会 京都府 京都府教育委員会
公益財団法人 京都府体育協会 全国ボウリング公認競技場協議会 京都新聞 宇治商工会議所 公益社団法人 宇治市観光協会
協 賛：ファイテン株式会社 株式会社 アメリカンボウリングサービス 株式会社 ハイ・スポーツ社 株式会社 サンブリッジ 株式会社 コバ商事 株式会社 ユーイング
協 力：株式会社 松原興産 キョーイチボウル宇治 京都府高等学校体育連盟ボウリング専門部
主 管：一般社団法人 京都府ボウリング連盟 宇治市ボウリング協会



法で、じっくりと附近に編刺の松子を鑑しました。暗かりの松子がある幻想的な景に感動した方も多かった。たさの鵜がつかねた縄を絡まは、よこさきはが鵜に漁を進める鵜匠の技、鵜匠の腰をコルして讀た、りながら乗りました。

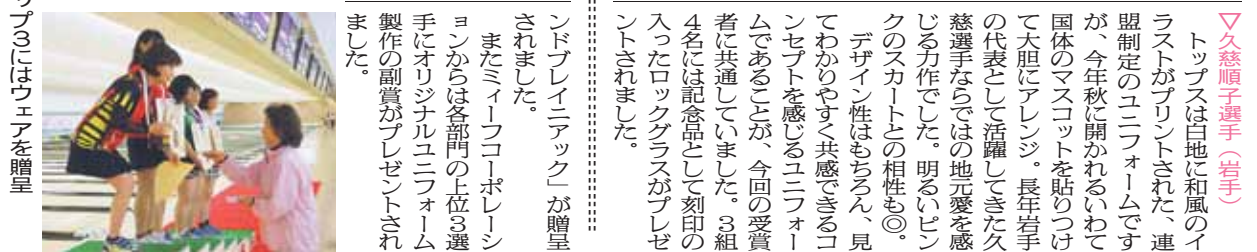
梅雨時は毎年多気不天、不安定な天気ですが、下船時に連雨が続いた以外は、観光に適した陽気、生けのバツアは好評のうちに終了しました。

来年は、年がら京都で開催される「イルシヤン」に、女性が喜ぶ「観光名所」に、早くも期待が高まっています。

つとと一緒に球棒「ズ



ロジックの姿が審議で受賞者を定しました。
▼山本亜理沙(紅)、安達選手(東)
サンプリッジ、ミーフより上位者に副賞
大会協賛のサンプリッジ・ミーフより、各部門の優勝者にサブプライズポル「フスターマイ」を贈呈した。



29th ALL JAPAN LADIES BOWLING TOURNAMENT

柳川・照屋・竹川 新クィーン誕生！

[illegible]

競	技	ヤングの部	
前回優勝者の入江菜々美(岐阜)が地元開催の今も大好手。1回戦で6944をマークした。2位にも岐阜の原美来が入り、入江と3位のヒン差に近づけた。1ヒン差の4位のスターとした竹川も豪快な(岐阜)も豪快な竹川を倒して、6ゲームを終えて1300とし、入江を13ヒン上回った。3位に浮上した大林侗幸(岡山)も入江と13ヒン差で、上位は接戦模様。	3回戦でも6633を打った竹川はトップ予選を通過。菅原要子(岩手)はこのリレー567で4位から67ヒン差。大林が1位で続いて、4位の入江は竹川から67ヒン差と、ステッパード進出した上位3名争いは接戦のままファイナルへ。	竹川はツゲアム目のチヨでトップノードをほぼ決定させた。残る争ひ手は、入江がいったん最下順位、順位を戻したものの、最終ゲームで大林が6264をマークして222位を獲得。菅原は5244とし、入江を4ヒン上回って2位の滑り込み。	大林VS菅原の3位決定戦。スターが大林はスロークの菅原に対し、入江はスピードに苦しみ展開。8フット目からターキで粘り

第29回オールジャパン・レディース・トーナメントが6月31日(金)から5日(日)にかけて、岐阜・岐阜大学グランドボウル(公競No.124・024)で開催された。女性ボウラー27名がヤング・ミドル・シニアの3部門に分かれて華麗なるクイーン決定戦を繰り広げた。

ヤングの部では竹川ひかる(岐阜)が地元大会で涙の初優勝。ミドルの部も照屋也子(沖縄)が初優勝を果たし、シニアの部は今年から同部門でエントリーの柳川穂波(三重)が制して、3部門とも新女王の誕生となった。

優勝に涙を流した
ミシルの部

1回戦は松村佳実（和歌山）の600を全体的に1位まで600Pで、筆頭ミコアが伸び悩んだ同戦も、568にまとめてトップを守った松村だったが、1回戦では大きくミスして1位争いから外れてしまう。代わって

ガイド

オルジャバン・デイス トーナメントは女子のみで大会、年齢によつて3つの部門に分かれて競技を行う。

▽ヤングの部：満16歳以下▽ミルの部：満16～59歳▽シニア：満60歳以上

3部門とも、2部リーグ戦を行い、上位1名がセミファイナルに進出、さらに3ゲームを使って、合計12ゲームの総ミコアによって、上位3名がファイナルに進出する。

ファイナルはステップラダー方式、1位通過の選手は優勝決定戦（ヘンド）され

ます。まず2位の選手と3位の選手が1位決定戦の1ゲームを戦い、勝者が1位の選手による優勝決定戦（ゲームマッチで、優勝が決定する。

この大会は、スポーツ振興への助成を受けて開催しています。

スポーヅくら

toto BIG

を見せた天竺だったが、２位の好敵手で菅原も勝ち上がった。紳士優勝決戦では竹川はストライク、菅原はオープンと対照的な滑り出しに。すべからず挽回の返しに菅原だったが、竹川は３回１本からスタートを続けていった。菅原も５回１０本から４オースで追いかけたが、集中した竹川とのまま最後まで１０連発、２８中で快勝を遂げると、地の大応

このシリーズ６局をマークしていた馬場が三つ三重、が９位以下の一気に葛原淳、古岡優希ら（富山）も８割を奪った。また出して、２位から５位までジャンプアップを果たしている。

馬場はセフィアイルで６で０とし、一位のままスエツプブザーで進み決めた。２位以下は大混戦で、５位にけがっていた鈴木由聖（宮城）が６で３と打ち上げて１位通過

第29回オールジャパンレディスボウリングトーナメント 成 績 表

平成28年6月3日(金)～5日(日)
岐阜・岐阜グランドボウル

参加：127名

《ヤングの部》

順位	選手名	得点
優勝	竹川 ひかる (岐阜県)	280
準優勝	菅原 要子 (岩手県)	226
第3位	大林 令奈 (岡山県)	267
第4位	入江 菜々美 (岐阜県)	259
第5位	古林 二千佳 (愛知県)	256
第6位	谷原 美来 (岐阜県)	221

優勝 竹川 ひかる (初優勝)

ハイレーム 谷原 美来 (岐阜県) 299

かと思われが最終レームに照厩がバチアウ、19と対し189で照厩の逆転勝利となった。

優勝決定戦は大波乱、馬場も照厩もスリットに苦んで、スベかもままならぬ状況に陥ったが、照厩は後半に2度のダウルで馬場を辛く離し、初優勝果たした。

シニアの部

1回戦は寺村員代（大阪）が639をマーク、2位から5位の4名は90台、横一線に並び、6位以下は倍差が続いた。寺村は2回戦も800UPしトップ独走した。2位の板垣愛子（静岡）

と5位の久慈順子は寺村にマーク差をつけた。

しかし寺村は3回戦で太々マクナス、11で6088とマクシルの久慈を逆転した。今度は、寺村はヒン、差肉薄、3位の留まらず板垣と寺村の差は53位に広がった。セフィアイルでも久慈、寺村はトップリードをめぐつて接戦、2ゲーム目には87リードを広げた久慈には187、寺村も最終クォーターは4点以上の差が、4位、差を縮めたが、1位逆転を決めた。寺村の2位も揺がず、最良の1枠には、久慈通過の柳澤波（三重）がコアをまたぎ滑り込んだ。

《ミドルの部》

準優勝
馬場かつ子
(SF 2, 372)

第3位
鈴木由記子
(SF 2, 349)

照屋 也子
(SF 2, 321)

優勝
照屋 也子
(初優勝)

優勝 照屋 也子 (沖繩)
準優勝 馬場 かつ子 (三重)
第3位 鈴木 由記子 (宮城)
第4位 古岡 美保子 (富山) 2,309
第5位 高木 則子 (福井) 2,306
第6位 小畠 今日子 (兵庫) 2,295

ハゲム
菱田 佐恵子 (岐阜) 265

竹川ひかる		ヤングの部	
		岐阜県	24才
全日本ナショナルチームメンバー			
使用ボール	Warrior Monster Solid(15p3oz)		
公認トリナー	山川尚晴	(公認No. 1470-24)	
照屋也子		ミドルの部	
		沖縄県	52歳
使用ボール	Revolt Purple(Havoc)(14p3oz)		
公認トリナー	下地良信	(公認No. 0685-47)	
柳川穂波		ニアの部	
		三重県	60歳
使用ボール	Momentum HST(15p)		
公認トリナー	馬場健司	(公認No. 1415-23)	

《シニアの部》

準優勝

久慈 順子
(SF 2,391)

177

第3位

寺村 真代
(SF 2,387)

170

優勝

柳川 穂波
(初優勝)

255

201

柳川 穂波
(SF 2,284)

優勝

柳川 穂波 (三重)

準優勝

久慈 順子 (岩手)

第3位

寺村 真代 (大阪)

第4位

池野 康子 (兵庫)

2,263

第5位

加藤 志子 (愛知)

2,262

第6位

板垣 愛子 (静岡)

2,254

ハイゲーム

栗林 摩知子 (三重)

267

谷原、前田、粟林の3選手は、それぞれ代表ユニフォームを着用し、表彰状を受け取った。

H/G (左から) 谷原、前田、粟林

ナショナル

沖縄

齊藤専務理事



開
会
式

開会式は6月10日(金)の16時から開始。各都道府県の連盟旗が入場行進し、前回の覇者、エナジックインターナショナル(沖縄)から大臣杯が返還

経済産業大臣杯第42回全日本実業団産業別選手権大会が6月10日(金)から12日(日)にかけて福岡・博多スターレーン(公競No.140・016)で開催された。全国から17チームが集まり、業種別4部門の優勝と、総合覇者に贈られる経済産業大臣杯をかけて熱戦を繰り広げた。

A部門は今年2月に実業団都市対抗を制した札幌市役所北海道が優勝し、B部門はエナジックインターナショナル(沖縄)が2連覇を達成。C部門はユニチカ京都が11年ぶりに返り咲き、D部門はトヨタ自動車7度目の優勝となった。エナジックインターナショナルは決勝大会も制して、部門・総合のダブル2連覇という偉業を遂げた。

大会会長の武部勤協会会長が寄せた激励の言葉を齋藤専務理事が代読し、競い選手宣誓で開会式を終了。3日間の熱戦に突入した。

最後に地元福岡県代表の大会会長の武部勤協会会長が寄せた激励の言葉を齋藤専務理事が代読し、競い選手宣誓で開会式を終了。3日間の熱戦に突入した。



宣誓役は大和組・坂田選手

予選1回戦、杉並区役所(東京)が1894、札幌市役所A(北海道)が1870をマークした。3位は1742に留まり2チームが抜け出す形に。札幌市役所Aは2回戦でも1911(チームハイシリーズ)の高スコアでトップに立った。一方、杉並区役所は大きくマイナスし、1874と打ち上げた呉市役所A

競
技

A部門



第42回全日本実業団産業別選手権大会

2



A部門



B部門

トヨタ自動車A愛知がロケットスタート。最初の2ゲームを719・754とし2152をマークした。2位の日産自動車九州A(福岡)は1892を打つも、いきなり260ピン差をつけられた。2回戦はトヨタ自動車Aが1851、日産自動車九州Aが1858で、差はほとんど動かず。日本精工A(神奈川)が2位と15ピン差の3位に浮上した。

3回戦もトップ3の順位はそのまま。日産自動車九州Aは1872とするも、トヨタ自動車Aもしっかりプラスに乗せて2233ピン差を保ったまま決勝戦へ突入した。

決勝戦も、日産自動車九州Aがトヨタ自動車Aのスコアをわずかに上回ったが、トータルを逆転するには遠く。爆発力と安定感を発揮したトヨタ自動車Aが7年ぶりの優勝を果たした。

D部門

B部門

C部門

ガイド

(広島)と同等で2・3位に並んだ。

1895ピンのリードで3回戦を迎えた札幌市役所Aは、ここでも1894をマークする安定感。他チームはついていくことができず、2位に留まった杉並区役所との差は331ピンまで一気に広がった。

決勝の3ゲームはわずかにマイナスした札幌市役所Aだったが、ここでもリードを広げる形で優勝。2月に都市対抗選手権を制した実力を証明する圧勝となった。

2連覇を狙うエナジックインターナショナル(沖縄)が2045の好発進。2位の北國銀行(石川)も1900台に迫る高スコアながら1500ピン差をつけられた。2回戦もエナジックは部門内トップの1893をマーク。北陸電力石川A(石川)がそれに迫る1891で2位に浮上してきたが、エナジックは依然169ピンのリードを保っていた。

3回戦、1898を打ったエナジックに対し、北陸電力石川Aはプラスに乗せられず、404ピン差をつけて独走態勢のエナジックは決勝でも1953とし、圧倒的な強さでB部門V2を達成した。

1回戦は1851を打ったユニチカ(京都)が1位。デンソーAとPanasonic Aがアライアンス社(滋賀)が1825の同ピンで並び、4位の日新電機(京都)も1817という大接戦。ユニチカとデンソーAは2回戦も1800台半ばにまでこめて1・2位をキープしたが、アルプス電気浦谷工場A(宮城)と三菱レイヨン(富山)もトータルをプラスに乗せてきた。3回戦、ユニチカは1819としトップのまま決勝進出を決めた。デンソーAは50ピン差をつけられた上、三菱レイヨンに同点で並ばれた。決勝1ゲーム目にユニチカがリードを85ピンまで広げた。2ゲーム目にはデンソーAが42ピン差まで迫って逆転に望みをつないだが、最後は両チーム630台でユニチカが逃げ切り。11年ぶりのC部門優勝を遂げた。

業・紙・パルプ・建設
V D部門：鉄鋼・機械・金属・精密・輸送機械・自動車・諸工業

部門大会は、予選9ゲームを行いA部門14、B部門8、C部門12、D部門20チームが決勝戦に進出。決勝は3ゲームを行い、予選との合計スコアにより順位を決定する。

そして決勝大会へは、部門大会の最終スコアをもとに、A部門12、B部門6、C部門10、D部門16チームが進出。6ゲームを行い、順位を決定する。

JOCジュニアオリンピックカップ

スポーツ振興基金助成事業
独立行政法人日本スポーツ振興センター

第40回全日本高校ボウリング選手権大会

2016/8/1日▶3水

主催 (公財)全日本ボウリング協会
後援 スポーツ庁 (公財)日本体育協会 (公財)日本オリンピック委員会 全国ボウリング公認競技場協議会
主管 神奈川県ボウリング連盟



川崎グランドボウル

〒210-0012 神奈川県川崎市川崎区宮前町11-14
TEL 044-244-2281 FAX 044-244-2283
<http://www.grandbowl.jp/kawasaki/>



①A部門



②B部門



④D部門

エナジックインター ダブルで2連覇!!



決勝大会

各部門の優勝スコアに開きは出たが、決勝大会はゼロスタートかつ6ゲームの短期勝負。各部門から出場チームの比率に応じて決勝大会進出数が決められ、44の強豪が大臣杯獲得に臨んだ。

桑名市役所A(三重)が717・673とビッグゲームを連発したところへ、エナジックインターナショナル(沖縄)が追い上げる。2・3ゲーム目を696・702とし、前半を終了した時点でトップは2065のエナジック。桑名市役所Aは22ピン差で続いた。3位の札幌市役所A(北海道)も2000ジャストの高スコアにまとめた。

後半1ゲーム目、四宮梱包(福岡)が757をマークした。エナジックはトップを維持したが、21ピン差まで追られた上に、708を打った札幌市役所Aは27ピン差、桑名市役所も31ピン差という大混戦に突入した。しかし2ゲーム目で四宮梱包と桑名市役所はプラスに乗せることができず。638にまとめたエナジックが再びリードを広げて最終ゲームへ。

四宮梱包は逆転を目指して渾身の728をマーク。エナジックも守りに入らず真つ向勝負で723と打ち上げて、2年連続となる決勝大会優勝を果たした。

チームH/G、H/S
①A部門 札幌市役所
②B部門 エナジックインターナショナル
③C部門 TOTO(左)、三菱レイヨン
④D部門 トヨタ自動車

経済産業大臣杯 第42回全日本実業団産業別ボウリング選手権大会 成績表

参加・117チーム 376名

平成28年6月10日(金)～12日(日)
福岡・博多スターレーン

〔部門大会〕 (3×12G)

《A部門》

優勝 札幌市役所 A(北海道) 滝本 宗彦・古賀 直美・谷川 重博
準優勝 札幌市役所 A(北海道) 坂場 昭一・仲野 祥一・山崎 義浩
第3位 大分県庁 A(大分) 工藤 郁也・長谷雄敏士・安藤 寛
第4位 大分県庁 A(大分) 加藤めぐみ・今村 清司・井城 亮
第5位 札幌市役所 B(北海道) 岡田 俊徳・谷口 葉子・大岡 明百
第6位 海上自衛隊 呉(広島) 松林 洋幸・山根 浩・作田 幸之

チームH/G 札幌市役所 A(北海道) 滝本 宗彦・古賀 直美・谷川 重博
チームH/S 札幌市役所 A(北海道) 滝本 宗彦・古賀 直美・谷川 重博
個人H/G 海上自衛隊 呉(広島) 松林 洋幸
個人H/S 札幌市役所 A(北海道) 滝本 宗彦

《B部門》 商社・金融・サービス・運輸・食品・倉庫・電力・学校・タバコ・病院・連盟実業団08クラブ

優勝 エナジックインターナショナル(沖縄) 石嶺可奈子・幸喜 将太・村濱 裕紀
準優勝 北陸電力石川 A(石川) 渡邊 元造・渡邊 純乃・田中 桜也
第3位 北陸電力石川 A(石川) 中嶋 修一・池田ひとみ・魚 雅章・永山 順一
第4位 四宮 梱包(福岡) 四宮 佑規・岡崎 敏彦・吉本 裕夫
第5位 熊本県実業団OBクラブ(熊本) 中山 健・吉本智佳子・吉本 隆夫
第6位 西日本鉄道(福岡) 河野 通典・熊谷 俊雄・鶴久 芳幸

チームH/G エナジックインターナショナル(沖縄) 石嶺可奈子・幸喜 将太・村濱 裕紀
チームH/S エナジックインターナショナル(沖縄) 石嶺可奈子・幸喜 将太・村濱 裕紀
個人H/G エナジックインターナショナル(沖縄) 村濱 裕紀
個人H/S エナジックインターナショナル(沖縄) 幸喜 将太

《C部門》 製造・化学・電機・繊維・石油・ゴム・窯業・紙・パルプ・建設

優勝 ニチ力(京都) 給美 都・後藤 知子・中島 義一
準優勝 デンソー A(愛知) 夏目 佳功・夏目 美和・高野 正美
第3位 やまびこ A(神奈川) 入佐 翔・越 博明・土方 捷
第4位 三菱レイヨン(富山) 長澤 利博・常木 育美・中村 稔
第5位 日新電機 A(京都) 佐々木 武・高橋 弘・山下 正義
第6位 アルプス電気蒲谷工場 A(宮城) 富谷 頼行・吉田千佳子・吉田 亮

チームH/G TOTO(福岡) 出谷 直人・大輪 稔・中村 稔
チームH/S 三菱レイヨン(富山) 長澤 利博・常木 育美・中村 稔
個人H/G ユニチカ(京都) 宮城 給美
個人H/S やまびこ A(神奈川) 入佐 翔

《D部門》 鉄鋼・機械・金属・精密・輸送機械・自動車・諸工業

優勝 トヨタ自動車 A(愛知) 阿部 広知・宗本 弘三・嘉指 康之
準優勝 日産自動車九州 A(福岡) 渡邊 翔・奥田 広儀・柿原 博・水元千嘉志
第3位 日本精工 A(神奈川) 斎藤 祐太・小林 猛・村上 悦男
第4位 JFE福山 A(広島) 東 孝行・島田佳世子・鈴崎 浩二
第5位 JFE倉敷(岡山) 福田 嘉光・加賀谷 実・石川 慎二
第6位 日産自動車追分(神奈川) 菅野 紀夫・府川 裕行・守人

チームH/G トヨタ自動車 A(愛知) 阿部 広知・宗本 弘三・嘉指 康之
チームH/S トヨタ自動車 A(愛知) 阿部 広知・宗本 弘三・嘉指 康之
個人H/G アイシン・エィ・ダブリュ A(愛知) 井田 健児
個人H/S トヨタ自動車 A(愛知) 宗本 弘三

〔決勝大会〕 (3×6G)

優勝 エナジックインターナショナル(沖縄) 石嶺可奈子・幸喜 将太・村濱 裕紀
準優勝 四宮 梱包(福岡) 四宮 佑規・岡崎 敏彦・四宮 和裕
第3位 日本精工 A(神奈川) 斎藤 祐太・小林 猛・村上 悦男
第4位 桑名市役所 A(三重) 串田 綾香・米山 裕紀・弘行
第5位 札幌市役所 A(北海道) 滝本 宗彦・古賀 直美・谷川 重博
第6位 トヨタ自動車 B(愛知) 本多 悟・三村 哲司・水野 亮太



C部門



D部門



個人H/G、H/S(左から)
松林、滝本、村濱、幸喜、宮城、入佐、井田、宗本

TOP BOWLER

vol.107 指導をしている限りは…

やながわ・ほなみ 60歳 桑名クラブ所属 京都女子大学でスポーツボウリングと出会い、選手として長く活躍。2011年、日本スポーツマスターズで選手権者に、2009年のアジアシニア選手権でもシニアの部でチャンピオンになるなど、国内外で高い実績を誇る。6月のオールジャパンレディストーナメントではシニアの部で初優勝。ジュニア指導者として地域での普及にも尽力。協会プロジェクト(レディス委員会)委員、競技者育成部会員を務めている。



優勝決定戦のストライクラッシュは圧巻でした!「3位で残ったのだから、負けて元々という気持ちで臨みました。ゲーム中、自分でも驚くほど冷静でした。高校のボウリング部のコーチをしているのですが、その生徒たちと『優勝してくるね』と約束していたので、その約束が守れて本当によかったと思っています。」柳川さんはオールジャパンレディスを企画するプロジェクトのメンバーでもあります。「(この大会の良さは)試合だけでなくツアーなどもあることで、ON/OFF、2通りの楽しさがあること。みんなが仲良くなれることで

すね。プロジェクトのメンバーの一人としては、ボウリングを通して少しでも元気で輝く女性のサポートができればと思っています。」選手として、第一線での活躍を支えたのは…?「まず、身体が丈夫であったこと。また家族の理解があること。それから、何よりも子ども達を指導していること。指導している限りは選手としてみっともない姿を見せられない。だから、それなりの結果が残せているのだと思います。一日でも長く続けていきたいし、また指導者としてこれからのボウリング界に関わってくれる子どもを一人でも多く輩出したいと思っています。」

柳川穂波さん(三重県)

平成28年熊本地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

がんばれ熊本! がんばれ九州!

公益財団法人 全日本ボウリング協会

U22

2nd Fukuoka
Summer Cup
Bowling Tournament
2016

ユース夏の祭典、再び

U22 2nd Fukuoka Summer Cup Bowling Tournament 2016 sponsored by STORM が8月19日(金)から21日(日)にかけて、福岡・博多スターレーン(公競No.140・016)で開催されます。

この大会は日本を含むアジアの22歳以下のボウラーが出場する国際オープン大会です。アジア圏のボウリング普及とスター選手発掘・育成を目的に昨年創設されました。大会スポンサーの米国ストーム社より、副賞として様々なサポートが提供されています。上位16名の選手にはボウリング育英資金としての褒賞金を贈呈(JBC規程に則り授与)。海外で開催されるオープン大会への出場サポートや、ボールなどの用品も提供されます。

昨年の大会では、世界的にも強豪の韓国、シンガポールやマレーシアなど、9の国と地域から選手が集まり、大会を通じて交流を深めました。日本国内で海外選手と競える絶好のチャンス。参加希望の方は、早めに関係都道府県連盟・学生連合を通じてお問い合わせください。

大会概要

▽期日 8月19日(金)〜21日(日)

▽会場 博多スターレーン

▽競技種目 個人戦(男女混合)

▽参加資格(日本選手) 平成28年度JBC登録会員で、各加盟団体より選出された、1994年1月1日から2003年12月31日に生まれた者

大会の詳細は福岡県ボウリング連盟ホームページ(<http://kyushu-bf.jp>)をご覧ください。



5月20日(金)から22日(日)にかけて開催されたNHK杯第50回全日本選抜選手権大会のDVD(非売品)が完成しました。

SPECIAL PRESENT

NHK杯DVDを3名に

た。NHK・BS1で放送された決勝エリミネーターは、もちろん、注目選手のプレーやインタビューなど未公開映像も満載です。抽選で3名様にプレゼントします。

【応募方法】

必ずはがきにて、住所氏名・電話番号と、JBC会員の方は会員番号を明記の上、協会事務局までお送りください。

※記入された個人情報(賞品発送および当選者発表に使用します)。

※メールでの応募は無効とします。

▽宛先

T108-0014

東京都港区芝4-4-10

サンライズ長井ビル8F

(公財)全日本ボウリング協会

JBCニュースプレゼント係

▽締切 平成28年7月末日必着

世界ユース選手権

We are Team JAPAN

ナショナルチーム通信

必勝布陣で参戦します



石本(左)と泉宗には各国からも注目が

第14回世界ユース選手権大会が7月24日(日)からアメリカ・リンカーンで開催されます。21歳以下の選手が出場できるこの大会、全日本ナショナルチーム・ユースナショナルチームから最強メンバーを選抜して参戦します。

女子は2年前の前回大会で金メダルを獲得している石本・熊本・相模女子大学、という布陣です。

男子も、前回チーム戦銅メダルを経験している宮澤拓哉選手(群馬・上武大学)に、この4月からナショナルチーム入りした中野勝仁選手(福岡・日本経済大学)、斎藤祐太選手(神奈川・日本精工)、八俣良太選手(学連・東京電機大学)の3名が選ばれました。

今いちばん表彰台に近いメンバーで、金メダルを狙います。ご声援よろしくお願います。

Welcome to the FLEX Generation



日本総代理店



ファイヤー
・粘度 45.1cps
・表面張力 23.6dyn/cm
・商品コード 94857 156-8135
・納入単位 1c/s(5ガロン)

アイス
・粘度 40.9cps
・表面張力 23.2dyn/cm
・商品コード 94856 156-8130
・納入単位 1c/s(5ガロン)

JBC携帯版 試合速報がリニューアル

facebook

JBC試合速報ページ

誕生!!



だから
最新スコアに
ダイレクトで
アクセス!

詳細スコアが
見やすい/
わかりやすい!

PCから <https://www.facebook.com/jbcscore/>

アプリから 「JBC試合速報」で検索

JBC 公益財団法人 全日本ボウリング協会 www.jbc-bowling.or.jp